

## 2019 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 岡崎市立六ツ美北部小学校 ] 担当教諭名 [ 杉山 康子 ] ( 特別支援学級 21名 )  
 相手国・地域 [ イラク ]  
 海外学校名 [ Al-Qiyem Private Primary School ] 担当教諭名 [ Riyam Al-Rubaie ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	アルキヤム小の友達と仲良くなろう	11
	総合的な学習の時間 英語	アルキヤム小の友達と一緒に食料問題・環境保護などを考えよう	11
	図画工作 国語	自然と共にかがやく ぼく・わたしたちの未来を描こう	10

### ■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	自然と共にかがやく ぼく・わたしたちの未来
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	自分たちの未来の生活を想像し、自然環境保護、農業の発展が大切であると考えた。その実現には、すべての人に平等に降り注ぐ太陽と生命の源の水を中心にして、学習してきたことを絵のモチーフにした。



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・困難な状況の中でも、学習の歩みを止めない姿を見て、自分たちにできることは何かを見つめることができた。</li> <li>・デモで要求している内容、紛争が起きる理由から、十分な食料を確保し快適な暮らしができるようになれば、みんなが平和に暮らせるのではないかと未来を考えることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イラクの中で、日本文化に理解があり、日本語の学習もしている子供たちと交流活動を行ったので、日本語で通じる場面が多かった。しかし、英語で話すことができれば、より深い話し合いができたと思う。</li> <li>・現地の様子を相手校だけではなく、大使館の方にも聞くことができた。現地の様子がいろいろな形で分かるようになってきていると良いと思う。</li> </ul>

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
どこにあるのか、どんな国なのかを知らない子供がほとんどであった。イラクを知るために、歴史や日本との関係などを調べたり、シンドバッドの冒険を読んだり、できるだけ身近に感じられるようにした。デモの様子や、新型コロナウイルスの流行のニュースなどから世界がつながっていることを感じる事ができた。	フォーラム、DM などいろいろな方法で、連絡を密に取ることができた。インターネットの活用により、お互いの距離を縮めることができたと感じられた。子供たちの zoom の前には、教員同士で zoom を試してみるなど、普段から連絡を取り合うことで、より深く学習を進めることができたと感じた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	5月	自己紹介をしよう ・コラボノートとビデオレターで紹介する。 ・名前と好きなものを紹介する。 ・学級、学校、地域を紹介する。 アルキヤム小の友達と仲良くなろう ・送られてきたビデオやコラボノートを見る。相手への質問を記入する。 ・Zoom で自己紹介をする。	・アルキヤム小学校の先生が運動会を参観され、一緒に昼食を食べた。今のイラクの様子を聞き、親近感をもつことができた。 ・zoom で、イラクの子供たちが話す日本語に大喜びした。 ・音楽や絵を描くことが好きという共通の話題で盛り上がった。	総合9 英語2
共有 テーマ学習	6月 ～ 10月	食料問題・環境保護など SDGs 学習を共有する。 ・六北小は、エネルギー問題、飲料水、農業用水を中心に話し合う。 ・アルキヤム小は、湿地の維持、砂漠化防止、食糧問題、絶滅危惧種の保護活動を中心に話し合う。	・資料や見学を通して、自分なりの根拠をもって、意欲的に話し合いに参加することができた。 ・相手の学習を受けて、日本の絶滅危惧種についても話し合い、自分なりの解決方法を考えることができた。	総合4 英語1
融合 メッセージ作成	10月	壁画のデザインを考えよう ・壁画に描きたい絵を考える。 ・壁画に描きたい絵を Zoom やコラボノートで相手校に伝える。	・すべての人に平等に降り注ぐ太陽と生命の源の水を中心に学習してきたことを絵のモチーフに選んだ。	総合2 図工2
創造 壁画制作	11月	壁画とカルタを完成させよう ・カルタを分担して制作する。 ・壁画を分担して、順に色を塗る。	・壁画の中の自分と、自分がデザインした部分とカルタの色塗りした。	図工6 国語2
評価 振り返り 自己評価	2月	世界の人へメッセージを発信しよう ・テーマ学習を振り返ってまとめをする。 ・交流で感じたことを発表し合う。 ・イラクでの壁画の完成後、ビデオレターとコラボノートでメッセージを伝え合う。	・自分たちの未来の生活を想像し、自然環境保護、農業の発展が大切であると考えた。 ・最後の zoom を実現できなかったことを残念がっていた。	総合3 英語1

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とでもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	先生が手応えを感じた場面・理由
自文化を理解する力	4	学校周辺のドローン映像から、水田や畑が住宅地になったことを調べ、人々の生活が変化していることに気付くことができた。
異文化を理解する力	5	イスラム教徒の食文化や慣習、休日など、違いに目が行くことが多かったが、音楽や絵を描くことが好きなど共通点も見つけることができた。
情報活用能力 (収集・まとめ・発信)	5	六北小、岡崎、日本の良い点や、実現したい世界を考えて、アルキヤム小学校の友達に送る「なかよしカルタ」を制作した。
コミュニケーション力 (双方向・共感・英語)	3	クラス内で自分の考えたことを発表することはできた。しかし、英語で相手に伝えることは、なかなか難しかった。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	4	なぜ、デモが起き、学校が閉鎖になるまでの事態になったかを考え、人々が求めるよりよい生活について考えることができた。
主体的に考え行動する力	4	絶滅危惧種の保護、飲料水や食料の確保など、自分たちの問題としてとらえ、自分たちなりに解決しようと考えることができた。
他者と協働する力 (学級内・海外の相手)	5	Zoom で一緒に「たなばたさま」を歌ったり、「六ツ美音頭」を踊ったりすることで、協働する楽しさを味わうことができた。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	5	すべての人に平等に降り注ぐ太陽と生命の源の水を中心にして、自分たちが考えたことを絵のモチーフに選ぶことができた。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	4	魚や鳥などを大切にしていることや、トマトやナスなどの野菜を育て、音楽を楽しんでいる姿から、世界が繋がっていることを感じた。